

3類型	農林水産物、鉱工業品	通巻番号	3-23-170
地域資源名	群馬の小麦、群馬のうどん	認定日	平成24年2月3日
地域	群馬県藤岡市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

**事業名：地域資源を活用した「リング麺(仮称)」の開発・販売及び
リング麺を活用した調味済商品の開発・販売**

会社名：根岸物産株式会社

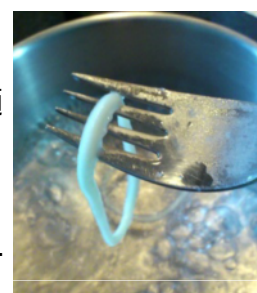
所在地：群馬県藤岡市藤岡879

連絡先：TEL：0274-22-0134
FAX：0274-24-2405

H P：http://www.wind.ne.jp/ajino-udon/

事業概要(新たな活用の視点)

- ・長年うどんの形状はあまり変化する事が無く今日に至る。しかし、そのため現在の多様な社会的ニーズに対応できていない部分がある。
- ・高齢化社会に対応し、海外でも箸を使わずに食べられる形状として、麺の形状をリング型にすることで、新しいうどんの需要の創出、及び、群馬県産小麦の消費拡大につなげる。
- ・また、藤岡産トマト等地元野菜・果物を練り込んだ“地域の麺”としての商品開発や、地元の飲食店にてリング麺(仮称)を使った新しいメニューを提供することで、地域一体となって、活性化を図る。



リング麺(仮称)の試作品

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・高齢者や箸に不慣れな方も食べやすいうどんの形状として、リング形状の麺は新規性が高く、「うどんといえば棒状」という概念を変え、新しい麺として市場に導入される。



◆市場性

- ・食品の世界では常に、時代に合った、かつ新しい商品が求められており、「誰でも食べやすいリング形状」という新しい付加価値があった当商品への関心は高く、需要が見込まれる。
- ・今後高齢者が増加し、また海外での日本食ブームも相まって、うどんの新しい市場開拓が期待される。



リング麺(仮称)の試作品

◆販路

- ・既存取引ルートを有効活用しつつ、事業化を進め、海外展開も行う。具体的には、食料品店、飲食店、百貨店、病院や医療機関などを予定している。

地域資源における関係事業者との連携

- ・地域の野菜や果物を取り扱う企業、生産農家、学校などと連携し、地域に波及効果をもたらしながら、事業化を進めていく。
- ・地域の飲食店にリング麺を活用した新しいメニューに取り組んでもらうことで、藤岡市の飲食店の集客力アップにつなげる。